

# はじまっています市民協働

## 魅力あるまちづくり

### 市民協働

①

誰のために  
何をするの？



さくらちゃん ルリルリ

南丹市に住んでいる3人が、「市民協働」について話をしています。「協働」という言葉はとても難しそうですね。でも、よく聞くと、とても簡単で身近なことなのです。



ブーナンおじいさん

※さくらちゃん、ブーナンおじいさん、ルリルリは、南丹市の花(さくら)・木(ぶな)・鳥(オオルリ)をイメージしたキャラクターです。

…協働ってなんだろう

**さくらちゃん** ブーナンおじいさん、「広報なんたん」を読んでいたなら「市民協働」って書いてあったんだけど、「協働」ってどういう意味？

**ブーナンおじいさん** おお、さくらちゃん。よく気が付いたな。市政懇談会の中でも、南丹市長さんが話されていたな。

**ルリルリ** ボク知ってる！「共同募金」とか「協同組合」とか：あれ？でも何か字が違うルリ。きつと広報の人が間違ったんだ。市役所に言っただけよつと。

**ブーナンおじいさん** おつと、ルリルリくん。この場合は、「協働」の字で正しいんじゃない。難しい字に見えるけどな。

**さくらちゃん** なんだか意味も難しそうねえ。

**ブーナンおじいさん** いやいや、それが全然難しい意味じゃないぞ。わたしの周りでも、もう始まっていることなんじゃよ。

**さくらちゃん** えっ、私たちの周りって？どこ？…見渡しても何にもないけれど。

**ブーナンおじいさん** ふおつふおつふおつ。「協働」というのは、一般的に、市民と行政とがお互いに信頼し合って、役割を決め、それぞれに知恵と力を出し合いながら一緒に暮らしやすいまちづくりを進める取り組みのことというんじゃないよ。

**ルリルリ** うー、なんだか難しいルリ。ちんぷんかんぷん…



**ブーナンおじいさん** ふおつふおつふおつ。もう少し詳しく考えてみよう。みんなの暮らしは、昔に比べてずいぶん変わってきているね。そんな中で、市民が求める公共サービスもいろいろな形に変わってきておる。「公平・平等なサービスを提供する行政」だけでは対応できなくなってきたんじゃない。そこで、そのいろいろな公共サービスを、市民や団体、企業などが市役所と協力し合うとどうじゃろう。

**さくらちゃん** そっか！みんなそれぞれ、得意なことが生かせるのね。